

「ほくでんサステナビリティレポート 2007」の概要

1. 主な記載内容

項目	内容
社会面	電力の安定供給、コンプライアンスの徹底、地域社会への貢献活動などの取り組みを掲載
環境面	事業活動が環境に与える影響と「ほくでんグループ環境方針」に基づく環境負荷低減対策などを掲載
経済面	2006年度業績の概要や中期経営方針に基づく効率化計画の目標値、その進捗状況などを掲載
その他	プロフィール、コーポレートガバナンス、グループ各社の事業内容と環境に関する取り組み事項、第三者からの意見、第三者審査

2. 主な特徴

- 【社会面】**
- ・発電設備に係る不正運用およびデータ改ざんとその再発防止策などについて特集記事を掲載。(P13～P14)
 - ・地域・行政・企業のパートナーシップとして継続して取り組んでいる桜の植樹について記載。(P24)

- 【環境面】**
- ・地球温暖化防止対策の推進について (P35～P41)
 - 原子力発電所や水力発電所の稼動が増えたことなどから、2006年度の排出原単位は約5%減少し0.479kg-CO₂/kWh、CO₂排出量は約3%減少し1,508万トンとなった。
 - 泊発電所の適切な保守の実施、安定運転に努めるとともに、2009年12月の泊発電所3号機の導入により、「2008～2012年度におけるCO₂排出原単位を1990年度の実績から平均で20%程度低減する(0.42kg-CO₂/kWh程度)」という目標達成を目指す。
 - 京都メカニズムの活用については、海外でのCDMプロジェクトや炭素基金への参加などに取り組んでいる。
 - ・循環型社会形成の推進について (P48～P53)
 - 産業廃棄物の総合リサイクル率は石炭灰の有効利用推進などにより前年に比べ約0.3ポイント向上の97.4%となり、目標(92%程度)を達成。

・主な実績

年度	2006	2005	差異
CO ₂ 排出原単位 (kg-CO ₂ /kWh)	0.479	0.502	▲0.023
CO ₂ 排出量 (万トン)	1,508	1,548	▲40
産業廃棄物総合リサイクル率 (%)	97.4	97.1	0.3

- 【経済面】**
- ・2006年度業績の概要と財務データの推移について記載。(P59～P60)
 - ・中期経営方針の概要とその数値目標である経営指標、販売目標、効率化目標の進捗状況を紹介。(P61～P62)

以上